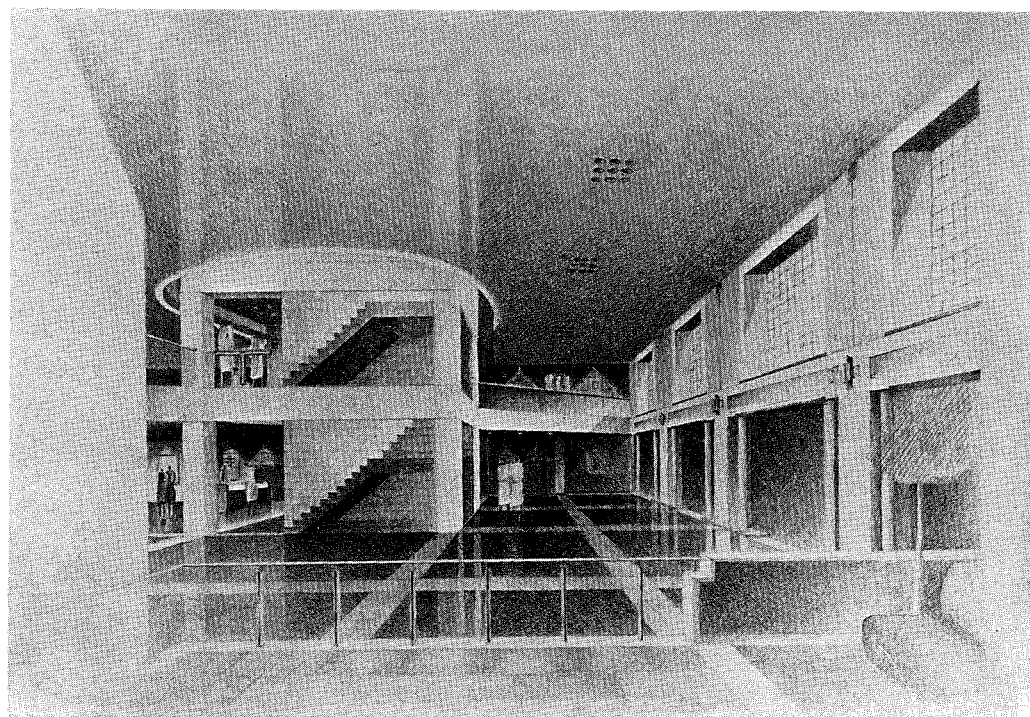
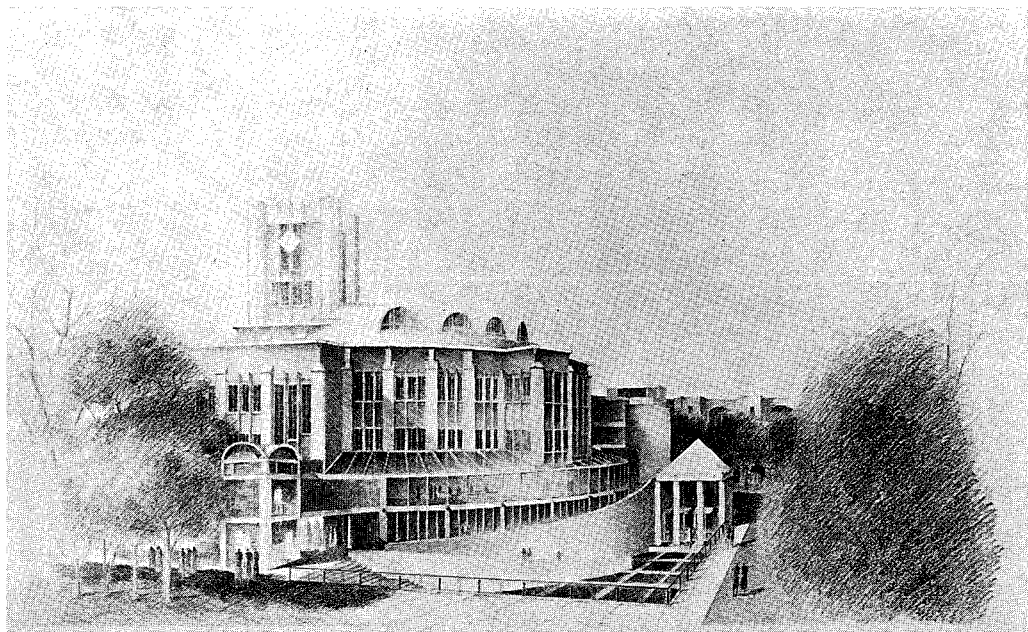


上 大講堂再生案・立面図（北面）

下 大講堂再生案・立断面図（東面）

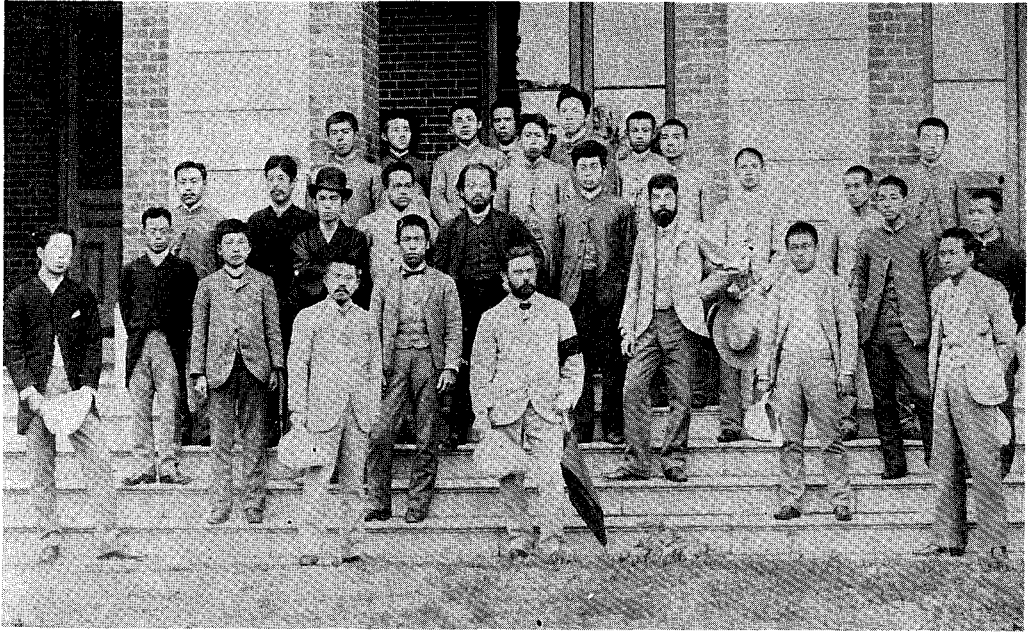
（本文中「東京大学アーカイヴズ計画」参照）



上 大講堂再生案・東南より見た全景

下 大講堂再生案・一階ラウンジ

(本文中「東京大学アーカイヴズ計画」参照)



C・G・ノット帰国時の記念写真 1891. 6. 18 (本文中「一枚の古写真から」参照)

帝国大学理科大学物理学科最後の外国人教師、  
C・G・ノット帰国記念写真

日時 明治二十四(一八九一)年六月十八日

場所 理科大学物理学教室正面玄関前

前列右より山川健次郎教授、C・G・ノット教授、菊池大麓教授、外山正一教授(文科大学)、第二列右端が藤沢利喜太郎教授で、左端が長岡半太郎助教授、第三列右より二人目、W・D・コックス教授、続いて寺尾寿教授、三輪桓一郎助教授(推定)